

No.01

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	水道維持管理事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の給水区域に安心・安全な水道水を安定的に供給する。 ○給水戸数 157,000戸 年間配水量 40,925,000 ^m 有収水量 37,301,000 ^m 有収率 91.14%				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)		③	増減(③-②)
4,474,550 千円	4,474,550 千円	0 千円		4,474,550 千円	0 千円
KPI	受益者など(見込)	給水対象者：374,600人	対象1人あたり	11,944 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金：11,061千円				

No.02

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	水道改良事業	事業区分	投資的事業
事業概要	老朽管の布設替えや、基幹管路等及び配水施設の耐震化、避難所への応急給水栓設置を推進する。 ・配水管改良工事費 1,548,000千円・配水管布設替工事費 149,500千円・各種設備改良事業費 112,100千円 ・(臨)木曾川地区基幹管路基本設計、国道22号横断管路実施設計 54,000千円 ・(臨)佐千原浄水場第2ポンプ棟築造工事 176,900千円、機械設備設置工事 196,680千円				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)		③	増減(③-②)
2,784,809 千円	2,784,809 千円	0 千円		2,784,809 千円	0 千円
KPI	受益者など(見込)	年間配水量：40,925,000 ^m	対象1人あたり	68 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 なお、水道管路の耐震化工事に係る上積事業費への一般会計出資金の予算要求額については、財政状況等を考慮して出資を見送り、皆減とした(△153,800千円)。				

No.03

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	水道拡張事業	事業区分	投資的事業
事業概要	新たに配水管が必要になった箇所に管を布設する。 簡易水道区域については、簡易水道の統合に向けて配水管布設工事を行う。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①	②	増減(②-①)		③	増減(③-②)
169,755 千円	169,755 千円	0 千円		169,755 千円	0 千円
KPI	受益者など(見込)	工事延長：2,160m	対象1人あたり	78,590 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.04

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	水道企業債償還事業	事業区分	その他事業
事業概要	市内の給水区域の水道管や施設等の工事に対して借入をした企業債の償還を行う。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
1,957,166 千円		1,957,166 千円		1,957,166 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	給水対象者 : 374,600人	対象1人あたり	5,224 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.05

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道維持管理事業(一般区域)	事業区分	その他事業
事業概要	汚水の処理や雨水の排除を行う。 ○排水戸数 84,000戸、年間排水量 28,568,000m ³ ・(新)宅地内汚水ポンプ施設設置事業補助金 3,200千円 ・平和ポンプ場1号汚水ポンプ修理工事【H30-31債務負担行為 70,000千円】70,000千円				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
6,012,797 千円		6,012,797 千円		6,012,797 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	公共下水道利用者 : 197,000人	対象1人あたり	30,521 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金 : 3,093,371千円 ※本会計への一般会計からの繰入総額は、一般会計全体の削減にあわせて68,086千円減額した4,898,591千円としている。				

No.06

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道建設改良事業(一般区域)	事業区分	投資的事業
事業概要	単独公共下水道区域の下水道施設の改良工事を行う。 ・下水道管改良工事費 292,500千円 ・施設改良工事費 131,270千円				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
522,893 千円		522,893 千円		522,893 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	年間排水量(単独公共下水道区域) : 18,334,000m ³	対象1m ² あたり	28 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.07

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道拡張事業（一般区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	単独公共下水道区域の汚水管渠と雨水貯留管渠を整備する。 ・下水道管布設工事費 8,600千円 ・下水取付管布設工事費 46,100千円 ・本町2丁目地内ほか本町幹線雨水管布設工事 【H30-31継続費 979,000千円】 433,000千円				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
562,218 千円		562,218 千円		562,218 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	年間排水量(単独公共下水道区域) : 18,334,000m ³	対象1m ² あたり	30 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金 : 13,660千円				

No.08

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	日光川上流流域下水道事業（一般区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	日光川上流流域関連公共下水道区域の汚水管渠を整備する。 ・下水道管布設工事費ほか 426,722千円 ・下水取付管布設工事費 93,240千円				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
872,225 千円		872,225 千円		872,225 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	新規接続件数(日光川上流流域区域) : 1,100戸	対象1戸あたり	792,931 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金 : 42,560千円				

No.09

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	五条川右岸流域下水道事業（一般区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	五条川右岸流域関連公共下水道区域のうち汚水管渠を整備した地区の舗装復旧工事などを行う。 ・舗装復旧工事費ほか 89,300千円 ・下水取付管布設工事費 19,577千円				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
194,050 千円		194,050 千円		194,050 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	新規接続件数(五条川右岸流域区域) : 350戸	対象1戸あたり	554,428 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金 : 20,230千円				

No.10

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道企業債償還事業（一般区域）	事業区分	その他事業
事業概要	一般区域内の下水道工事に対して借入をした企業債の償還を行う。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
5,950,791 千円		5,950,791 千円		5,950,791 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	公共下水道利用者：197,000人	対象1人あたり	30,207 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金：1,592,225千円				

No.11

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道維持管理事業（特定区域）	事業区分	その他事業
事業概要	事業場の排水などを処理する。 ○事業場数 77事業場、年間排水量 5,157,000m ³				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
999,973 千円		999,973 千円		999,973 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	事業場（特定区域）：77事業場	対象1事業場あたり	12,986,662 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金：133,667千円				

No.12

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道建設改良事業（特定区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	特定区域の下水道施設の改良工事を行う。 ・西部浄化センターほか改良工事費 39,920千円 ・萩原町萩原松山地内ほか下水道管改良工事【H30-31継続費 258,000千円】155,400千円 ・木曾川町門間沼奥地内下水道管改良工事ほか 57,000千円				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
335,182 千円		335,182 千円		335,182 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
KPI	受益者など(見込)	年間排水量（特定区域）：5,157,000m ³	対象1m ² あたり	64 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.13

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道拡張事業（特定区域）	事業区分	投資的事業
事業概要	新たに管渠が必要になる箇所下水道の布設工事を行う。				
マニフェスト	27 公共下水道の整備を進めます				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
1,900 千円		1,900 千円		1,900 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
K P I	受益者など(見込)	事業場(特定区域) : 77事業場	対象1事業場あたり	24,675 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。				

No.14

担当課室	上下水道部経営総務課	事業名	下水道企業債償還事業（特定区域）	事業区分	その他事業
事業概要	特定区域の下水道工事に対して借入をした企業債の償還を行う。				
マニフェスト	-				
担当課室要求額		財政担当査定額		市長査定額	
①		②		③	
49,130 千円		49,130 千円		49,130 千円	
		増減 (②-①)		増減 (③-②)	
		0 千円		0 千円	
K P I	受益者など(見込)	事業場(特定区域) : 77事業場	対象1事業場あたり	638,051 円	
査定結果の理由等	事業内容及び要求額が妥当であると判断した。 ○本事業の一般会計繰入金 : 2,878千円				